This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problems Mailbox.

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 03063518 A

(43) Date of publication of application: 19.03.91

(51) Int. CI

G01C 21/00

(21) Application number: 01198022

(22) Date of filing: 01.08.89

(71) Applicant:

MITSUBISHI ELECTRIC CORP

(72) Inventor:

OKAWA KATSUMI

(54) ON-VEHICLE NAVIGATOR DEVICE

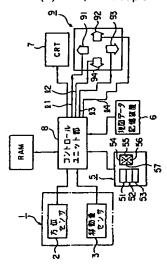
(57) Abstract:

PURPOSE: To perform safe operation by outputting a passage completing signal every time a vehicle passes an intersection from a starting point, successively outputting a vehicle advancing direction designating signal at the intersection in accordance with the passage completing signal and displaying only an advancing direction based on the advancing direction designating signal.

CONSTITUTION: The starting point and the intersections which the vehicle passes from the starting point to a destination are successively extracted and specified by an input device 5 and the advancing direction of the vehicle at each intersection is also specified by the device 5. Then, the cummulative distance of the starting point is set as zero and the cummulative distance to each intersection is calculated and stored. When a moving quantity outputted from a position detection circuit 1 exceeds the cummulative distance of the starting point to each intersection, the passage completing signal showing that the vehicle passes each intersection is outputted so as to energize the advancing, right-turning, backing and left-turning elements 91-94 of an advancing direction display device

9 in accordance with the signal. Thus, the advancing direction is confirmed and the safe operation is executed.

COPYRIGHT: (C)1991,JPO&Japio



19 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

@ 公 開 特 許 公 報 (A) 平3-63518

®Int.Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成3年(1991)3月19日

G 01 C 21/00

N 6860-2F

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全6頁)

60発明の名称

車輌用ナビゲータ装置

②特 願 平1-198022

②出 願 平1(1989)8月1日

@発明者 大川

克 己

兵庫県三田市三輪2丁目3番33号 三菱電機株式会社三田

躯作所内

⑪出 顋 人 三菱電機株式会社

東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

四代 理 人 弁理士 曾我 道照 经

外3名

明 網 供

1. 発明の名称

車桶用ナビダータ装置

2. 特許請求の範囲

単額の定行方向及び移動量を検出する位置検出 同路と、

車輛の現在位置データを算出する位置複算手段と、

現在位置データ及び激路地図情報を出力する地図領算手段と、

車輌の現在位地を遊路地図上に表示するCRT と を備えるものにおいて、

出発地点ならびに該出発地点から目的地に至る 窓に通過すべき交差点を、通過する順序に従って 抽出物定するとともに、

該交差点における車輛の進行方向を順次指定する入力数置と、

上記摘出指定した出発地点の異稜距離を奪として算出するとともに、出発地点から各交差点迄の 異積距離を算出する距離算出手段と、 上記御離算出手段から出力されるそれぞれの果 新聞離を配位する異種距離配位手段と、

上記入力袋置により指定された交差点における 車網の進行方向を順次記憶する進行方向記憶手段

上記位置検出回路から出力される移動量が出発 地点及び各交差点迄の累積距離を超える毎に通過 完了信号を出力する比較手段と、

上紀比較手段からの通過完了信号を入力される 毎に、上記進行方向記憶手段に記憶された進行方 向を示す信号を出力する進行方向指示出力手段と、

上配進行方向出力手段から出力される進行方向 物示信号に載づいて付勢される南進、右折、左折 及び後進を示す表示素子を具備する進行方向表示 発質と

を備えることを特徴とする車輛用ナビゲータ装置。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

この発明は、遠過すべき交換点を通過する的に、 この交差点における車輛の進行方向のみを独立し て表示する表示を混を具備する車舗用ナビゲータ 装置に関する。

[従来の技術]

見知らぬ土地もしくは夜間における走行選転を 容易にするために、CRT 上に走行すべき 領域の地 図を表示するとともに、データ処理により得られ た自動車の現在位置を輝点もしくは十字印にて重 複表示せしめるように構成したオートクルージン グ用のナビゲータ装置が、自動車に搭載されている。

地図演算用CPU に入力され、地図演算用CPU は遊路地図情報及び現在位置を示す信号を表示制御用CPU に入力し、CRT (7) 上に指摘された定行経路上に、時々割々移動する現在位置を表示させる。

(発明が解決しようとする課題)

この発明は、上記した問題に増みてなされたもので、その目的とするところは、次に通過すべき 交差点における車輌の進行方向のみを独立的に表示させ、進行方向の視望を一瞥の下に丁知せしめ 得るようにした車舗用ナビゲータ装置を提供する そして、自動車が定行を開始すると、位置演算用CPU は移動量センサ(3)及び方位センサ(2)からの移動量及び方位信号と、地図データ記憶装置(6)から地図演算用CPUを介して入力された遊路地図情報とから自動車の現在位置を算出した後に

ことにある。

[課題を解決するための手段]

この発明の装置は、第1因の要都構成例に示す ように取締の走行方向及び移動量を検出する位置 検出回路と、車輌の現在位置データを算出する位 武浪草手段と、現在位置データ及び道路地図情報 を出力する地図演算手段と、車輛の現在位置を遊 路地図上に表示するCRT とを偉えるものにおいて、 出発地点ならびに出発地点から目的地に至る海に 通過すべき交換点を、通過する順序に従って抽出 指定するとともに、交差点における単額の進行方 向を順序指定する入力装置と、抽出指定した出発 地点の果積距離を帯として算出するとともに、出 発地点から各交差点迄の果積距離を算出する距離 算出手段と、距離算出手段から出力されるそれぞ れの果稜距離を記憶する果積記憶手段と、入力装 夏により徴定された交差点における車輛の進行力 向を順次記憶する進行方向記憶手段と、位置検出 囲路から出力される移動量が出発地点及び各交差 点迄の畏積距離を超える毎に通過完了信号を出力

する比較手段と、比較手段からの過過完了倡导を 入力される毎に、進行方向記憶手段に記憶された 進行方向を示す倡导を出力する進行方向指示出力 手段と、進行方向指示出力手段から出力される進 行方向指示倡号に基づいて付勢される度逸、右折、 左折及び後進を示す表示素子を具備する進行方向 表示装置とを優えることを特徴とする。

(作用)

入力装置により出発地点、出発地点から目的地に至る底に過過すべき交無点を短期の進行方向とおいる。そして、出発地点の無限ない。発生をおけるの果積を発生に、各交差点迄の果積を発生して記憶させる。位置検出回路から出力されるを設め、各交差点迄の果積距離を超しているが出過したことを示す過過完了信号に応じて進行方向表示装置の直流、右折、使進表示案子を付券する。

〔窦施例〕

以下に、この発明の装置の実施例を掛付した図

おいて説明したものと同様にその内部には位置演算用CPU、地図演算用CPU及び表示制御用CPUを 値えるものであるから、この点についての観明は 省略する。

このようなコントロールユニット部(8) は、地 図データ記憶装置(6) に記憶させた第3図に示す ような滋路地図をCRT (7) に表示させ、入力袋置 (5) の目的地設定キー(52)、現在地点設定キー (53)を操作して現在他から月的地に至る迄に通過 すべき第1交差点乃至第3交差点を遺過する順序 に従って抽出投記し、現在地の累積距離を零とし て算出し、又前1万里第3交差点に至る昇積距離 を算出してRAN に記憶させるとともに、第1乃至 第3交差点における自動車の進行方向として直進 キー(54)、右折キー(55)、再び右折キー(55)を操 作し、同僚にRAN に記憶させる。そして移動利用 センサ(3) により検出した獲算移動量と、現在地、 第1万至第3交差点における異核距離とを対比し. **単級距離を超える毎にこれらを順次連通した旨を** 示す通過完了 号を出力し、この信号が出力され

間に基づいて親明する。

51.2 図は、この発明の装置の一実施例のブロッ ク図を示すもので、位置センサ(2) 及び移動量や ンサ(8) からなる方位検出回路(1) . 遊路地図を 披み込んで記憶する地図データ記憶装置(8) 及び 遊路地図情報及び自動車の現在位置を表示する CRT (7) は、節6図で説明したものと同様に構成 されたもので、それぞれコントロールユニット (8) に接続されている。他方、交差点抽出キー (51)、目的地段定午一(52)、现在地点股定午一 (53)、及び自動車の進行方向指示設定用の度准キ - (54)、右折キ- (55)、後避キ- (58)、左折キ-(57)を具備する入力設置(5) はコントロールユニ ツト部(8) の入力側に接続され、自動車の進行方 向表示数数(9) は、ランプ、液晶等からなる底準 表示案子(91)、右折表示案子(92)、後進表示案子 (98)、左折表示素子(94)からなり、リード報 41. 12.13,14 を介してコントロールユニット部 (8) の出力側に接続されている。

コントロールユニット部(8) は、既に第6図に

る毎に進行方向を指示する信号をRAM から呼出し、 進行方向表示装置(9) の各表示素子(54)乃至(57) を付勢するようにプログラムされている。

このように構成した装置の作用を第3図に示す 道路地図、各交差点を通過する前の進行方向の表示態模表を示す第4図、フローチャートを示す第 5図を参照しながら説明する。

まず、地図データ記憶装置(6) に配憶させた第 3 関に示すような遊路地図をCRT (7) に構画させ、 目的地段定キー(52)を操作して目的地を設定し(ステップ51)、次いで現在地段定キー(53)を操作して て現在地点を設定すると(ステップ52)、CRT (7) に描画した遊路地図に現在地から目的地に至る また発展が図示しない点線にて表示される。次に交差点抽出キー(51)を操作し、現在地から目的地に至る を交差点抽出キー(51)を操作し、現在地から目的地に至るをに過過すべき第1乃至第3 交差点を抽出力をとした(ステップ53)、第1乃至第 3 交差点における遊行方向を、まず直進キー(54)、 次に右折キー(52)、再度右折キー(52)を操作する。 これにより、コントロールユニット 部(8) の RAM は、現在地の事なる果積距離、第1乃至第3交差 点迄の累積距離と、第1万至第3交差点における 度進、右折、右折の進行方向とが順次配信される。 自動車が走行開始すると、移動距離の複算を開始 した移動量センサ(3)の検出信号が現在地景積距 離設定債等を超えるため、現在地通過完了、即ち 走行中との判定が行われ(ステップ54)、第1交 差点に至る迄は直進せよを示す信号が出力され、 直進表示者子(91)を点灯し(ステップ5B)。走行 中でなければ、ステップ(55)においてCRT (7) に 地図を表示させ、ステップ(51)に戻る。第1交差 点を通過すると(ステップ57)、第2交差点に到 速した際には右折せよを示す信号が出力され、右 折表示素子(92)が点灯される(ステップ58)。第 1 交差点を通過していなければステップ (56)に戻 り、第4箇の表A欄に示すように直進表示素子 (81)を表示し続ける。移動量センサ(3) の検出信 母が第2交差点迄の暴積距離を超えると、第2交 **兼点逼過完了を示す信号が出力され(ステップ** 59) 、 政度右折表示素子(92)を点げする (ステッ

ア80)。第2交差点をまだ通過していなければステップ (58) に戻り、第4図の表B個に示すように右折表示素子 (92)を表示し続ける。第3交差点の異種距離を移動量 (3) の累積距離が超こると、第3交差点通過確認信号が出力され(ステップ 81)、まだ第3交差点を通過していなければステップ (60) に戻り、第4図の表C欄に示すように第3交差点を通過する迄は右折表示案子 (92)の点灯を続行する。

なお、進行方向表示装置の直急、右折、検送、 左折表示素子を、交差点に到速する数十メートル 手前で点滅させるように構成することにより、交 差点が間近かに迫ったことを選転手に報知せしめ、 操舵操作を一層容易にすることができる。また、 進行方向表示装置をCRT から別体にした例につい て説明したが、走行中はCRT に表示せしめるよう に構成することも可能である。

(発明の効果)

以上述べたようにこの発明によれば、位置検出 回路から出力される移動量と、出発地点、出発地

実施例の手順を示すフローチャート、第6四は従 来数数のブロック図である。

閉面中

(1) ・・位置検出回路、(2)・・方位センサ、(3)・・移動量センサ、(5)・・入力装置、(8)・・コントロールユニット部、(9)・・進行方向表示装置。

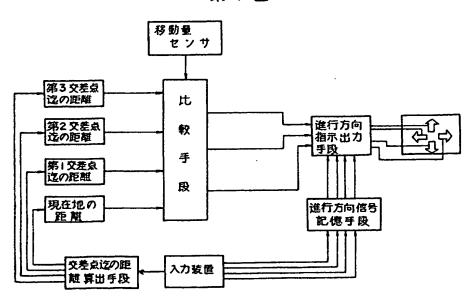
なお、各関中、同一符号は同一又は相当部分を 示す。

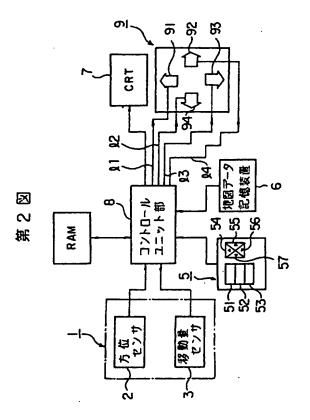
代理人 曾 我 斑 照

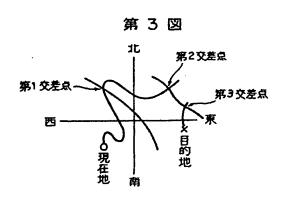
4. 図面の簡単な説明

第1 図はこの発明の要部構成図、第2 図はこの 発明の設置の一実施例の構成図、第3 図はこの発 明の装置の一実施例における地図データ配憶設置 に配憶される遊路地図、第4 図はこの発明の装置 の一実施例における交差点と自動車の進行方向の 表示駆線を示す表、第5 図はこの発明の設置の一

第1図







第 4 図

Α	第1交差点を通過する迄	恒進	仓
В	第2交差点を通過 する辺	右折	Û
С	第3交差点を通過 する迄	右折	Û

特閒平3-63518(6)

